

お前…いつも俺のこと陰でキモいつって馬鹿にしてただろ!

謝れよ…!! このビッチ女が!!

ごめんなさいっ…!!

もう陰口言わないからお願い許してえ!!

オラ!! 中に出すから全部受け止めるよ!!

…ダメツ!! 中だけは嫌あ!!

いやああああ!!

…悪い…ちよっとやりすぎたかも…

ニヤ…

…

チュルツ

パンツ

クク

クク

クク

クク





いや……

やりまくってる  
身体なだけあつて  
普通に感じてたわ

それにそっちも  
相当よかった  
みたいだな……

マオコ  
コイツの身体♡

ああ……マジで  
スレ〇プしてみたわ  
スツキリしたわ

帰ったら思い出して  
もう一回抜くわw

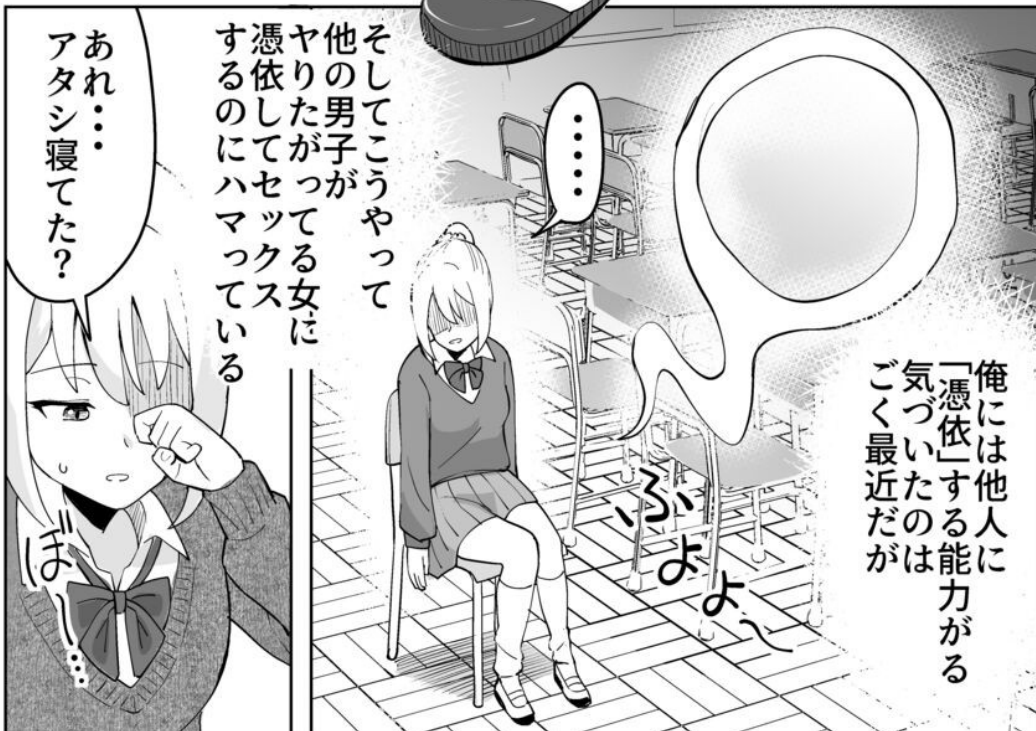
グワッ  
グワッ

どんだけ  
よかったんだよw



じゃあとは  
片づけとくから  
離れててくれ

お、おう  
そうだったな



俺には他人に  
「憑依」する能力が  
ごく最近だが

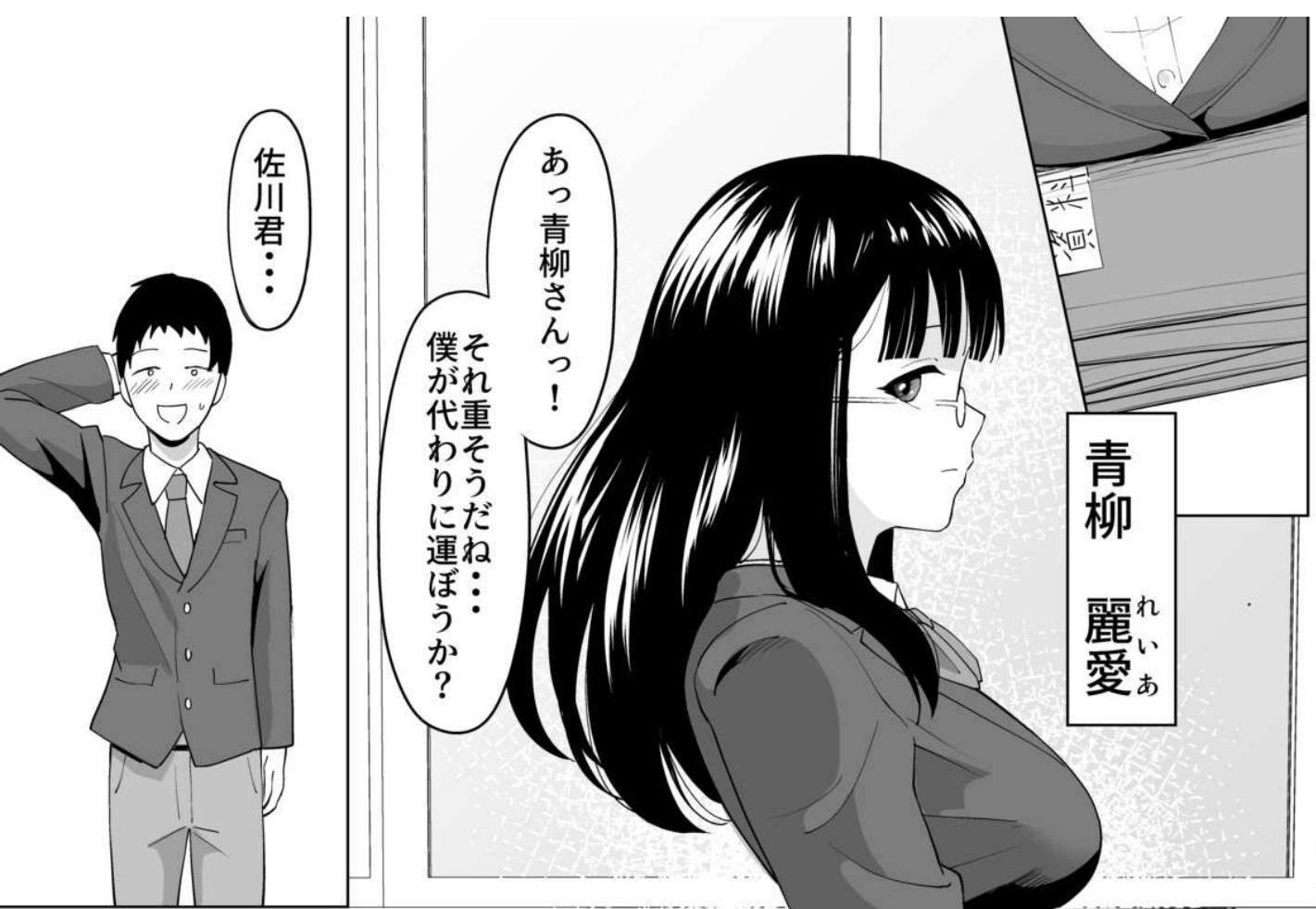
そしてこうやって  
他の男子が  
やりたがってる女に  
憑依してセックス  
するのにはハマっている

あれ……  
アタシ寝てた？

ほ……



ふんっ  
ぽっ  
……



佐川君…

あっ青柳さんっ！

それ重そうだね…  
僕が代わりに運ぼうか？

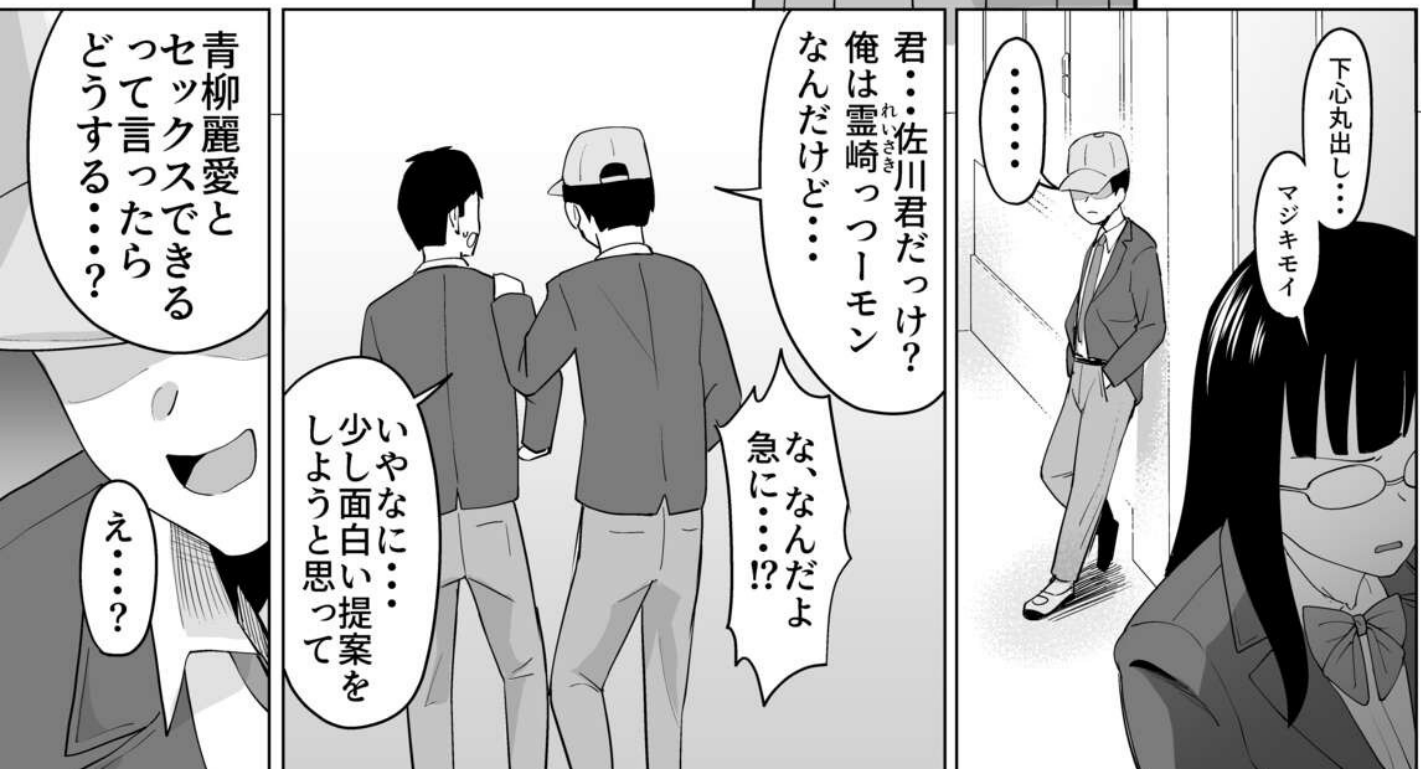
青柳

麗愛 れいあ



いえ…遠慮するわ  
自分の仕事くらい  
一人でできるから

そ、そっか…



君…佐川君だっけ？  
俺は靈崎れいさきつつーモン  
なんだけど…

な、なんだよ  
急に…!!

いやなに…  
少し面白い提案を  
しようと思っ

青柳麗愛と  
セックスできる  
って言ったら  
どうする…？

え…？

下心丸出し…

マジキモイ

……

放課後

こんにちは  
佐川君

あ…

霊崎君に言われて  
来たんだけど…  
私に何か用事があるの？

…？  
霊崎くんが青柳さんに  
憑依？して来るって  
聞いてたんだけど…

ひよ、憑依って…  
そんな現象あるわけ  
ないじゃない

まさかそんな  
くだらない話をする  
ために呼び出したの？

あれっ…普通の  
青柳さんなの!!

ちっ違っ…!

僕も霊崎  
に言われて…

また

冗談だよ!

や、やっぱり  
霊崎くん  
なんだね…？

ああ俺だ  
おちよくって  
悪かったな

時間無いから  
さっさとやるぞ♪



さっきの演技  
ほんとに  
すごかったよ…  
本物の青柳さん  
にしか見えなかった

チラ

憑依すると  
肉体だけじゃなく  
脳に流れてる情報も  
読みとれるんだよな

口調を真似る程度は  
意識せずともできるし

記憶を読み取れば  
親や友達にもバレない  
くらい成りすますことも  
できるぞ

へ、へえ…

佐川君…さっきから  
私の胸をチラチラと  
見ているでしょ？

クラスメイトを  
そういう目で見るのは  
やめてくれる？

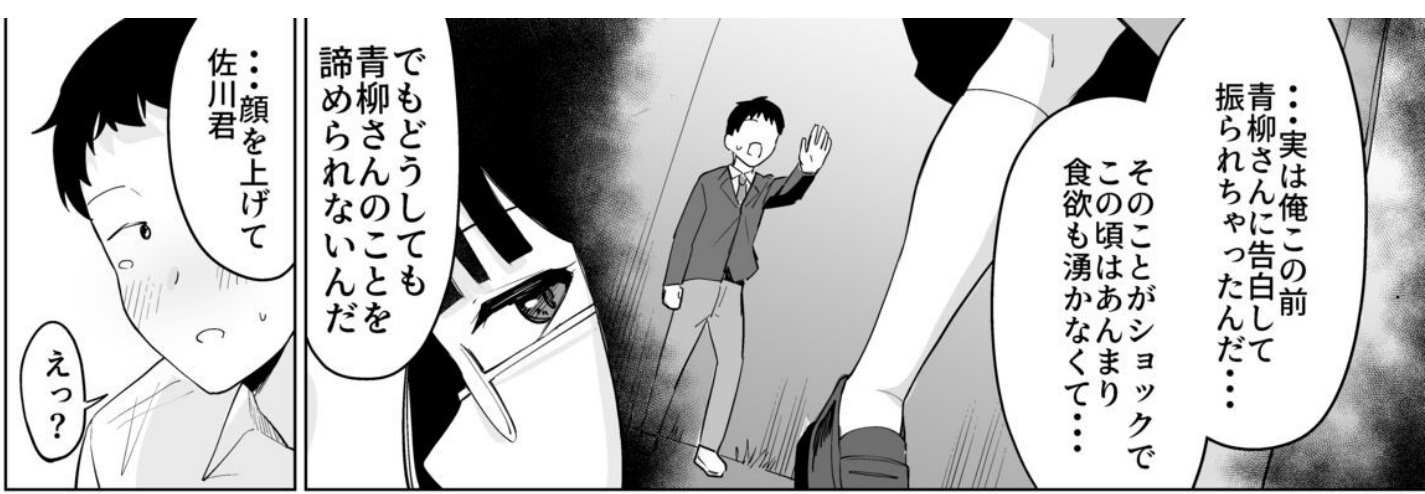
うっ…!?!  
ごめんなさい…

だから演技  
だつての

なんかやりたい  
シチュエーション  
あれば受け付けるぞ

シチュエーションか…  
あんまり考えてなかった

シチュエーションか…  
あんまり考えてなかった



：：実は俺この前  
青柳さんに告白して  
振られちゃったんだ：

そのことがショックで  
この頃はあんまり  
食欲も湧かなくて：

でもどうしても  
青柳さんのことを  
諦められないんだ

：：顔を上げて  
佐川君

えっ？



Chu♡

ん……♡

んん

んん

な、何を……？  
霊崎……

ごめんなさい  
佐川君……♡



私あのとき  
気が動転しちゃって……  
つい断ってしまったの

うるうる

レイ……？  
サキ……？

でも本当は私も  
佐川君のことが  
好き……

あ……

こんな私だけど……  
もう一度好きに  
なってくれるかしら……？

す……♡







…最初は俺も考えたさ

は

は

は

いろいろな女とやれる  
そっち側がよかったって



はあ…はあ…  
すごい…!!

は

僕今青柳さんと  
セックスしてる!

アハハ…

アハハ…

は

しかもこんなに  
気持ちいいなんて…!!



キャー♡

子宮口を突かれるたびに  
全身の筋肉が強張る  
ほどの凄まじい快感♡

これを体感してから俺は  
元の身体のオナニで  
全くイけなくなった

は

は



でもそんなこと  
どうでもよくなるくらい

「こっち側」の良さを  
知ってしまった

して…♡  
も…♡

は

は

おまこの奥  
突いて♡

ぐちゃがよ…♡



ピストンのたびに  
自分の口から零れる  
妖艶な喘ぎ声



一人称を普段とは  
別の対象に対して  
使用することの違和感



そして引きおこる  
自分が誰だか  
分からなくなる程の  
錯乱状態：♡

こうなった状態の  
頭で考えられることは  
ただ一つ…

おま○こ  
目の前にある快感のみ♡

あ  
キモチ  
イイチ



そっちにも  
おすわりな  
してやりたい  
くらいに...

ええ♡  
すごく  
気持ちいいわ♡

青柳さんの  
喘ぎ声...!!  
僕のチ○コで  
感じてくれ  
るんだね!

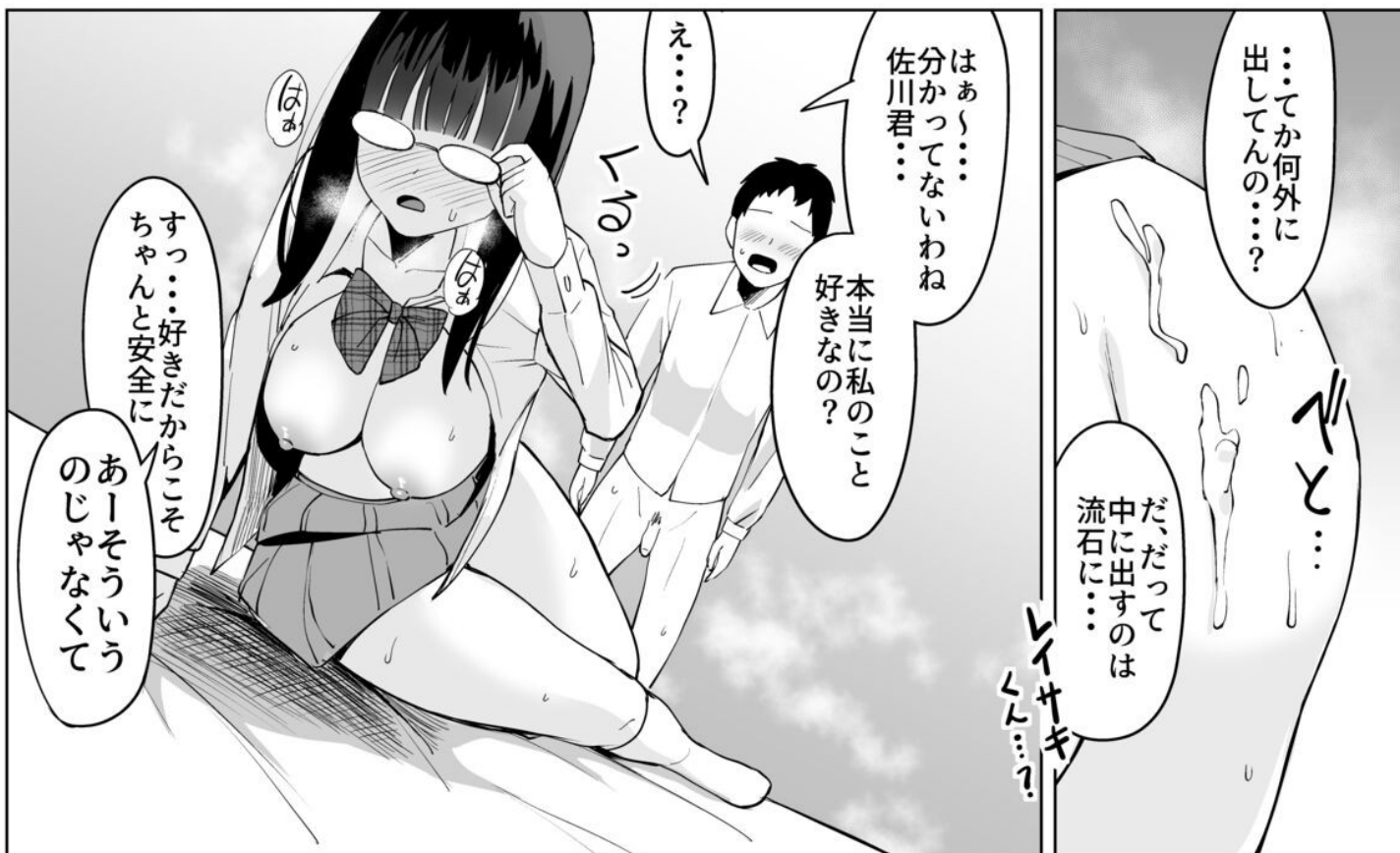


いっくいっく...!!



あ...この感じイキそう...

あーあー





今は...今だけはこの  
青柳麗愛の身体  
のこと...

佐川君の好きに  
していいのよ?

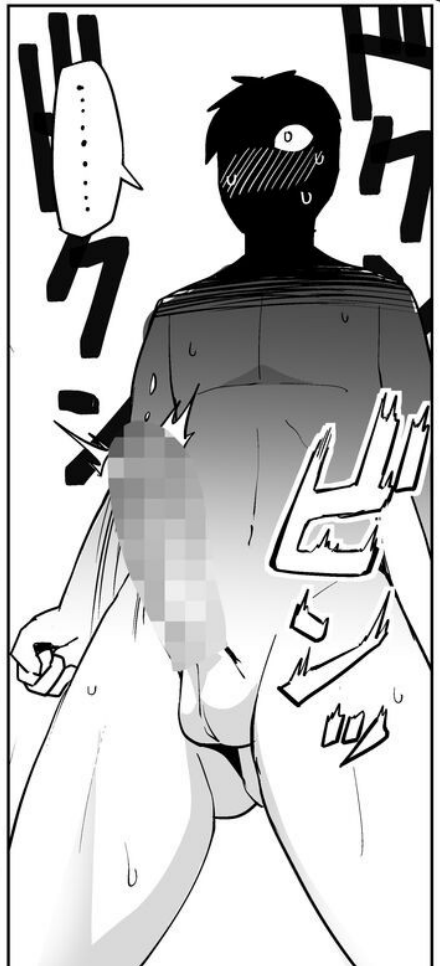
あなたの欲望と一緒に  
子宮に精液ぶちまけて

妊娠...♡  
させてくれる?



あん♡

青柳さん!!  
おっ♡



クン...  
クン...



うん♡  
私は佐川君だけの  
女だから...♡

青柳さん...  
れっ麗愛!!  
麗愛さんは僕だけの  
ものだッ...!!







もう帰るの？

できればもう少し  
エッチしたいんだけど...

憑依された人間は  
その間の記憶がないんだ  
何時間も記憶がないと  
不信がるだろ？

そ、そうなんだ...  
じゃあ仕方ないね

フフ...

ニヤ...



うん...

なんか霊崎のおかげで  
元気出てきたよ!



ありがとう...!!

終



あ！

他の子でも  
いいよ♡

キラ♡

でもまたエッチ  
したくなったら...

いつでも声かけて  
くれていいからね  
佐川君♡

♡